

4億円FIRE投資家が実践する、市場トレンドで勝つ成長株投資法

1年後に資産が倍増
メガ・グロース投資2025年
12月22日発刊

株式会社あさ出版(代表取締役:田賀井弘毅、所在地:東京都豊島区)は関原大輔著『1年後に資産が倍増 メガ・グロース投資』を2025年12月22日(月)に刊行いたします。

連続増収・連続増益をベースに3年視点で優良株をつかみ取る

総資産4億円を築きFIREを達成した投資家・関原大輔氏が、自身の資産形成の根幹となった成長株投資の手法を初めて体系化しました。

本書が明かすのは、連続増収・連続増益を軸に「3年先の業績」を見通し、そこにAIや金利、防衛需要などの市場トレンドを掛け合わせて優良株を早期に見つける独自の戦略です。関原氏は会社員として多忙な日々を送りながら、この“業績×トレンド”というシンプルで再現性の高いアプローチを磨き上げ、結果として5年間で資産を10倍に成長させました。売買は月1~2回と少なく、本業を持つ個人投資家でも無理なく取り組めるのが特徴。

経済指標や金融政策から市場の方向性を読み解く方法や、暴落局面を大きなチャンスに変える思考法など、長期で資産を伸ばすための本質を凝縮した一冊です。

タイトル:1年後に資産が倍増 メガ・グロース投資

著者:関原大輔

ページ数:248ページ

価格:1,815円(10%税込)

発行日:2025年12月22日

ISBN:9784-86667-793-4

【目次】

第1章 「メガ・グロース投資」でリターンを最大化する

第2章 経済統計から市場全体を読み解く

第3章 金利と金融政策から市場全体を読み解く

第4章 6つのステップでわかる「銘柄選定の極意」

第5章 勝てる投資家のマインドセット



【著者プロフィール】 関原大輔(せきはらだいすけ)



1982年東京都生まれ。明星大学理工学部土木工学科卒。新卒から建設系技術職として一般企業に18年間勤め、2025年より独立。株式投資、不動産投資など投資事業のほか、XやYouTube、書籍、講演などで情報発信活動に従事。公式オンラインサロン「DAIS」を運営。会社員時代に株式や不動産などで事業年商3000万円を継続し、総資産4億円を達成。株式ではコロナ後の5年間で、金融資産を10倍に増やす。手法は会社員時代に培った、副業スタイルの資産形成が強み。日頃はほとんど売買をせず、会社員をやりながら、誰にでも無理なく取り組める長期投資のノウハウを発信。Xフォロワー約9万人。サンワード証券、シノケンプロデュースなど講演実績多数。

「メガ・グロース投資」とは、高成長の個別株を厳選して集中投資することで、リターンを最大化することを目指す手法です。

最も重視するのは「業績」と「トレンド」です。

第一に、**徹底的に「業績を重視」します。**投資対象とする銘柄は、毎期10%以上の増収・増益を続ける成長株に厳選します。もっと言えば、できれば毎期20%以上の増収・増益を続ける銘柄が理想です。

第二に、**時代の「トレンド」に乗ることです。**直近におけるわかりやすい事例は、まさに「AIトレンド」でしょう。ほかにも、日銀の利上げから来る「金融株トレンド」や、世界情勢および地政学リスクから来る「防衛株トレンド」など具体例について本書で解説します。

業績成長に「トレンド」が加わることで、株価は業績成長以上に大きく上昇します。この「業績成長×トレンド」により、1年で2倍になるような「メガ・グロース株」への投資を目指します

6つのステップでわかる「銘柄選定の極意」

本書では、業績とトレンドを重視し「将来の割安株」を見極める銘柄選定の極意を、6つのステップでくわしく解説します。

STEP 0 投資するストーリーを立てる

なぜその銘柄を買うのか」という明確な根拠・ストーリーを立てる。

STEP 1 投資する市場・セクターを絞る

為替や社会情勢を見極め、トレンドに乗る成長市場・セクターを絞る。

STEP 2 連続増収・連続増益の成長株を見極める

1期先・2期先の業績予想を確認し、連続増収・連続増益の株を選ぶ

STEP 3 株価騰落率を市場平均と比較

直近の株価騰落率を市場平均と比較し、平均を上回る銘柄を狙う

STEP 4 候補となる銘柄をピックアップする

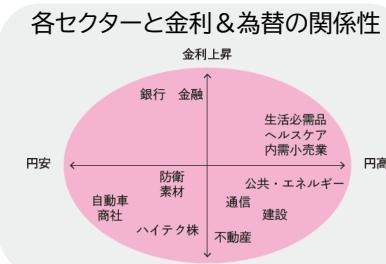
日頃からアンテナを張り、候補となる銘柄をリストアップして並べる

STEP 5 「3期先」までPERを算定し、将来優位の銘柄を探す

「3期先」までPERを独自に算定し、将来的に割安となる株を探す

STEP 6 「RSI」指標で過熱感をチェック

テクニカル指標「RSI」を活用して過熱感をチェックし判断する



勝てる投資家のマインドセット

株式投資では、心の安定を保つ“マインドセット”が成績を大きく左右します。本書では、著者が実践し成果を上げてきた「勝てる投資家の思考法」を、具体例とともに紹介します。

長期投資に徹する人が結局、誰よりも最強となる理由

※以下本書より抜粋要約

投資した株式はできる限りは売らずに、長期保有することが理想です。

頻繁な売買は手数料や税金(利益の約20%)といったコストがかさみ、将来の値上がり益を放棄する「機会損失」のリスクも伴います。

また、暴落時の安値で投資し長期保有を続ければ、圧倒的な含み益が積み上がります。例えばコロナショック時に投資していれば、その後の暴落が来ても利益が一時的に減るだけで、心は全く乱れません。含み益という安全圏にいれば何も怖くない。これこそが「負けない運用」であり、長期で続けている人が結局、誰よりも最強となる理由です。



書評・著者インタビュー等のご検討をいただければ幸いです。情報掲載、画像提供の問い合わせ

古垣（フルガキ）TEL：03-3983-3225 090-4424-6911 furugaki@asa21.com

株式会社あさ出版 東京都豊島区南池袋2-9-9 第一池袋ホワイトビル6階